

6. 障害者への理解促進について

問 2 2 金沢区では障害者への理解促進のため次のような取組を行っています。あなたが、知っている取組はありますか。(複数回答)

- ・「いずれも知らない」(62.6%)の割合が最も高く、認知度は低い。一方、認知されている割合が最も高いのは「区役所での障害者施設等による物販」(27.1%)で、次いで「障害者週間の作品展示(みんなのギャラリー)」(16.2%)となっている。

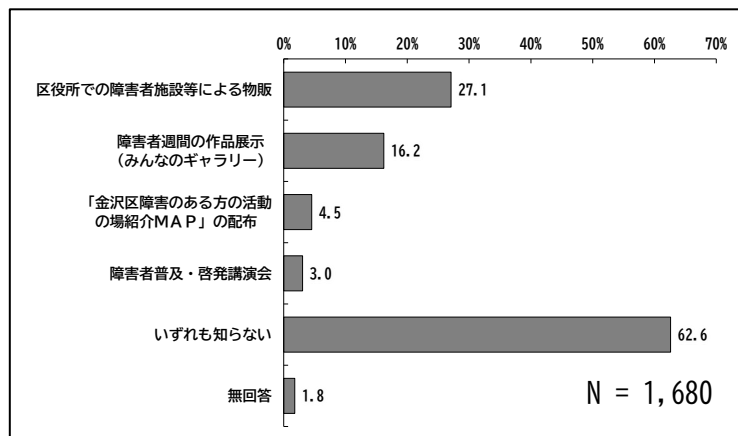


図 障害者への理解促進の取組の認知度

問 2 3 問 2 2 で「5 いずれも知らない」と回答した方に質問です。あなたは、障害者への理解促進の取組に関心がありますか。(単一回答)

- ・「どちらともいえない」(57.8%)の割合が6割近くを占め、中立的な割合が高い。一方、「関心がある」(27.8%)、「関心がない」(13.3%)となっており、「関心がある」割合が「関心がない」割合の2倍以上となっている。

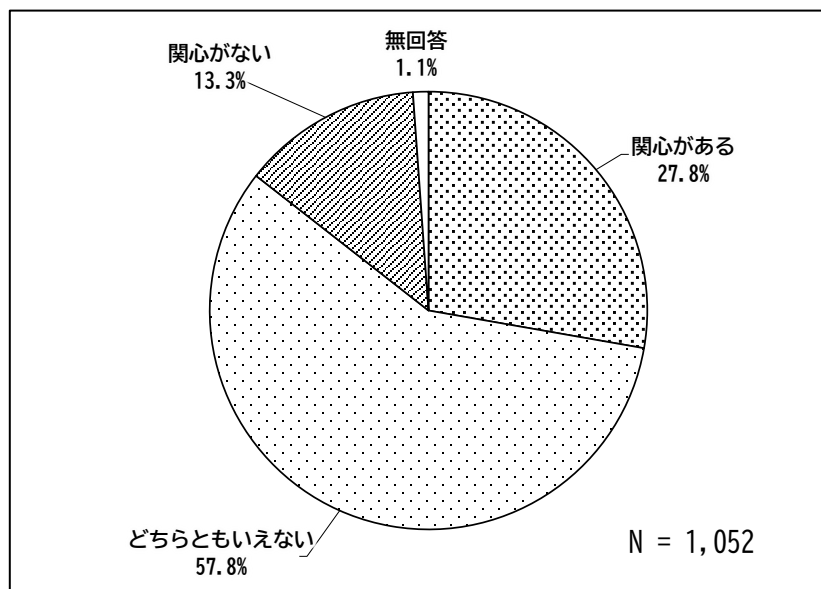


図 障害者への理解促進の取組の関心度

問 2 4 あなたは、障害者への理解促進のための普及・啓発にどのような取組があると思いますか。(複数回答)

- ・「ポスター」(39.7%)の割合が最も高く、4割近くを占めているが、顕著な割合の違いはない。次いで「障害者施設等による物販」(29.1%)、「SNS (Twitter、LINE 等)」(28.8%)、「障害者の作品展示」(26.8%)、「講座・講演会」(20.0%)、「リーフレット」(17.1%)、「動画」(16.9%)となっている。

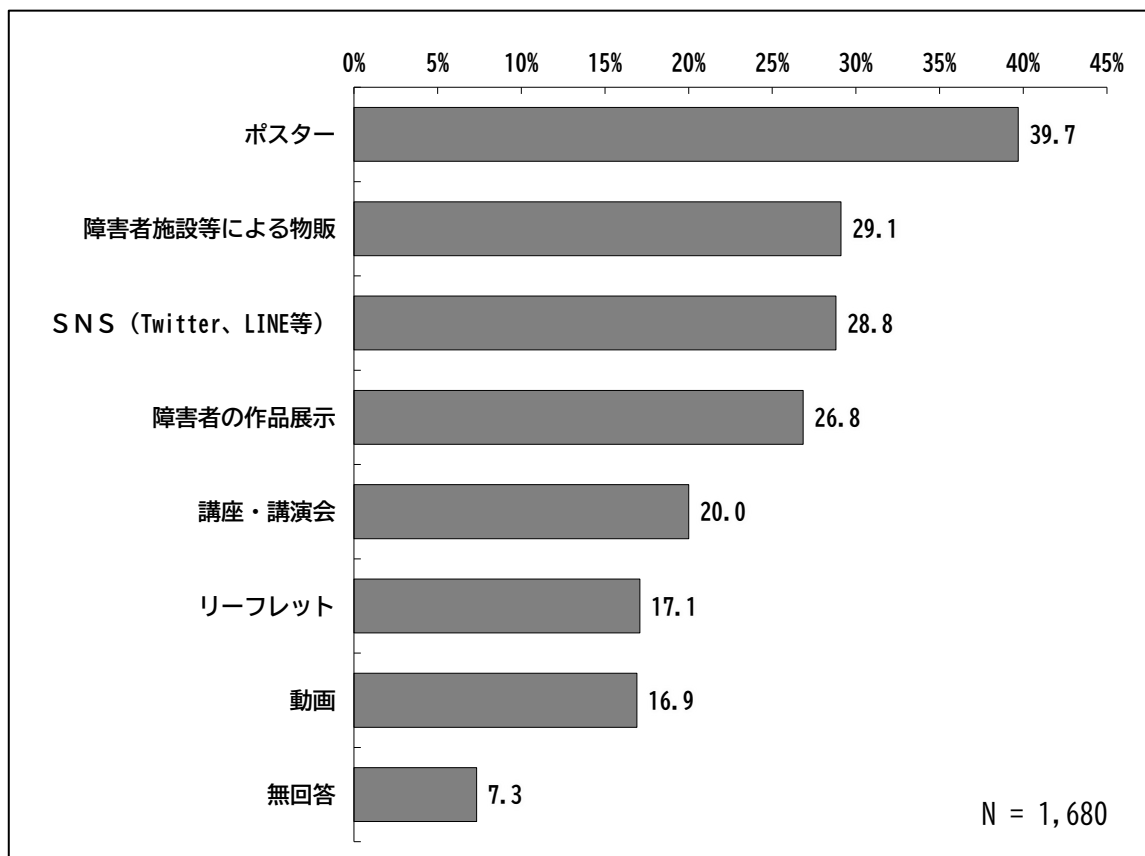


図 障害者への理解促進のための普及・啓発の取組

■ 障害者への理解促進のための普及・啓発の取組（年齢別）

- ・「SNS（Twitter、LINE等）」の取組があると良いと回答した割合は「10歳代～20歳代」「30歳代」で5割を超えており、「40歳代」「50歳代」でも4割を超え、「ポスター」の割合よりも高い。
- ・「30歳代」以上は、年代が上がるにつれて「講座・講演会」の割合が高くなっている。

表 障害者への理解促進のための普及・啓発の取組（年齢別）

		合計	問24 障害者への理解促進のための普及・啓発にどのような取り組みがあるとよいか (%)							
			ポスター	動画	リーフレット	障害者の作品展示	障害者施設等による物販	講座・講演会	SNS（Twitter、LINE等）	無回答
		(N)								
全体		1680	39.7	16.9	17.1	26.8	29.1	20.0	28.8	7.3
F2 年齢	10歳代～20歳代	114	35.1	25.4	11.4	20.2	24.6	14.9	58.8	2.6
	30歳代	134	39.6	17.9	14.9	23.1	20.1	9.7	52.2	3.0
	40歳代	233	36.5	19.3	19.3	22.3	23.6	15.9	44.6	3.9
	50歳代	300	33.0	19.7	18.7	19.7	32.7	19.0	40.7	3.3
	60歳代	305	38.0	19.7	20.0	27.9	32.5	23.3	22.3	6.6
	70歳以上	571	46.6	11.6	16.1	33.3	30.6	24.3	8.8	12.6
	65歳～74歳	341	45.2	18.2	19.9	30.2	31.7	23.5	15.0	8.5
	75歳以上	359	45.4	8.1	13.6	34.8	29.5	24.5	7.2	15.0
	無回答	23	34.8	4.3	0.0	47.8	30.4	8.7	13.0	21.7

